

実施報告書

令和 7年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 瑞 穂

学校名 瑞穂 立 瑞穂第二小学校

1 事業目的 協議会名 瑞穂第二小学校芝生維持管理委員会(ミズニー芝生サポート委員会)

学校と保護者、地域住民、スポーツ団体が芝生の維持管理を連携・協働して行う仕組みづくりを推進することを通して、学校を中心とした地域のコミュニティをはぐくむとともに子供の心身の成長・発達や地域の教育力の向上を目指す。

2 主な取組と成果

- ・本事業を活用することで、芝生の生育状況が良好であったこと、そしてそれが持続しつづけることができた。
- ・芝生維持管理委員会で会議を行う中で、芝生の有効活用について話があり、地域等に呼びかけたイベントが行えた。
- ・スポーツ・レクリエーション活動を通じた運動機会が増え、体力の向上が見られた。
- ・年間を通じて、芝生を活用したけんこうタイムを設定しており、芝生で運動する良さを感じられた。
- ・芝生があることで、様々な生き物の往来が見られ、自然をより身近に感じられる心を育むことができた。
- ・緊急時のドクターヘリの離着陸場となっており、社会貢献の一助となっている。

3 取組内容

①瑞穂第二小学校芝生維持管理委員会議

年間12回(12月1日現在8回を消化、12月～3月で4回行う予定)

4/10・5/23・6/19・7/18・8/22・9/18・10/30・11/28・12/19・1/22・2/25・3/12

対象者 瑞穂第二小学校芝生維持管理委員会

参加人数 各回12名程度 芝生の現状把握と今後の種まきと養生期間等について

②PTAボランティアによる芝生の雑草抜き

8月22日(金)8:00～9:00

対象者 瑞穂第二小学校PTA

参加人数 50名

③運動会

6月1日(日)

対象者 児童・保護者

参加人数 500名

④サッカー講座

6月17日(火)

対象者 全児童・教員

参加人数 250名 海外で活躍されている本校の卒業生でもあるプロサッカー選手を招き、サッカーを通して運動の楽しさや出会いの大切さについて講演

⑤笑顔と学びの体験活動プロジェクト

10月20日(月)

対象者 全児童・教員

参加人数 250名 オリンピアンを招聘し、運動することの楽しさや夢をもつことの大切さを学ぶ。

⑥けんこうタイム

年間12回 対象者 全児童 241名 種目を選んだ外遊びを行う。



4 今後について

- ・外部講師の方に来ていただいていることが多く、来年度は保護者を含め、地域の方にも参加を呼び掛けたい。その中で、芝生の良さや芝生の理解、協力についてお願いしていく。
- ・地域団体とは、常に連携しているので芝生の管理や活用について、今後も密に連携していく。
- ・地域のお祭り等を本校で盛大に行うことができたので、今後は冬まつりも計画していく予定。